

地域と家庭と学校が一つになって子どもを育む…それが“チーム七小”です！



くさぶえ

福生市立福生第七小学校

令和8年度 学校だより

4 月 号

福生第七小学校

ホームページ

URL

<https://fussa-7e.hs.fussa.school/>



所在地 福生市北田園一丁目1番地1

発行責任者 校長 菅野 恭子

令和8年4月6日 発行

力強く しなやかに 未来を切り拓く子どもたちに ～かかわり・つながり・高め合う～

校長 菅野 恭子

暖かい風と満開の桜に迎えられ、1年生24名1学級、全校児童207名9学級、「ことばの教室」1学級で福生第七小学校が始まりました。
この度は、御入学・御進級、誠にありがとうございます。



【4月撮影：校舎の上空に飛行機雲も映りました】

昨年度は、学校評価においてたくさんの温かいメッセージをいただきありがとうございました。学校では日々、様々な取り組みを行っていますが、学校評価の報告を通して教育活動の内容と意図が少しでも伝われば幸いです。

今年度は、令和7・8年度福生市教育委員会校内研究指定校としての発表があります。令和9年2月19日(金)に、市内小・中学校の教員が本校に集まり、全学級の授業参観と研究報告を聞きに来ます。

子どもたちが「できた」「分かった」を実感し、「こんなこともやってみたい」という探究心を高められる教育活動の充実を引き続き行っていきます。

昨年度、本校ではコミュニティ・スクール（以下CS）として、七小学区であるこの地域としての「目指す地域像」と「目指す子ども像」を七小教職員とCS委員等の地域の方々と一緒に考えました。「どのような地域でありたいか」「この地域で育つ子どもは、どのような姿であって欲しいか」これを定めることで、学校・地域・家庭がそれぞれ意識して取り組むことができるとともに、互いに連携しながら子どもたちを見守り、体験する機会を設けることができます。七小地域には、昔から続く地域行事や伝統・文化が幾つもあります。学校の学びをきっかけに地域への思いが更に高まるよう、地域教材や地域人材を活用した学習の充実を図っていきますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

【学校教育目標】

CSとして七小地区グランドデザインを学校・地域・家庭が共有し、連携・協働しながら子どもたちが未来を切り拓くために必要な資質・能力を確実に育成するために次の目標を設定する。

◎よく考え、進んで学ぶ子 ○明るく、おもいやりのある子 ○体をきたえ、がんばりぬく子
〈 問題発見・問題解決力 〉 〈 人間関係形成力 〉 〈 実践力 〉

◎ …今年度の重点目標

【目指す学校】

七小地区グランドデザイン ≪学校・家庭・地域が共に目指す目標≫

【目指す地域像】 ・ふるさとを大切に、支え合える地域

【目指す子どもの姿】 ・素直で大らかな心と地域愛に溢れた心を持ち、様々なことに興味・関心をもって意欲的に活動できる子ども

※ 様々な「ひと」・「もの」・「こと」とかかわり学ぶ、「本物体験」を通して、教育目標で掲げた姿を大切にしながら「目指す地域像」、「目指す子どもの姿」に迫る。



今年度、子どもたちの生活リズムを整え、見通しをもって学校生活を送れるよう、「生活時程」を改めました。昨年度末の保護者会でご説明したとおり、水曜日の特別時程以外は、1日の教育活動の開始及び終了時刻が同じです。また、朝読書に加え、朝学習の時間も設定しています。学習内容の基礎・基本が定着するよう、丁寧な指導を行っていきます。さらに、学年の枠を超えた人間関係により自己有用感を高め、学校全体の連帯感が高まり、安心して過ごせる居場所を作ることから、特別活動を充実させるとともに、校舎各階の教室配置を1・6年生、2・5年生、3・4年生と兄弟学年で配置しています。

様々と工夫しながら、今年度も子どもたちの安全・安心を第一優先とし教育活動を行っていきますので、引き続き福生第七小学校の教育活動への御理解と御協力をよろしくお願いします。